

テニュアトラック教員の公募について

1. 職位及び人員 准教授または講師 1名
2. 所属 山形大学 学術研究院
(理学部主担当)
3. 専門分野 地球科学分野(層序学・堆積学・古生物学・構造地質学的な手法に基づいた、地域地質・自然災害・地球史・環境変動などに関する研究。地層・化石などに関する野外調査を基にしたアプローチを主とすることが望ましい)
4. 採用予定年月日 令和7年4月1日以降のできるだけ早い時期
5. 職務内容

(1) 地球科学に関する高度専門人材育成へ向け、学部教育だけでなく大学院教育ならびに基盤共通教育において貢献すること。

担当予定科目(学部):地質・古生物学、地質・古生物学演習、地球科学野外演習、地球科学文献講読、自然災害科学と環境地質学のいずれか、卒業研究など。

(2) 研究では、地域地質・自然災害・地球史・環境変動などに関する研究を主体的に推進すること。

(3) 学内の関係する研究者と協力して、山形県や東北地方の災害・環境に関する調査・研究に取り組むこと。また、地域防災等の地域貢献活動に主体的に取り組むこと。

(4) その他職位に応じた学部・大学院における研究活動および教育・運営。

6. 任期

任期は5年間とします。ただし、採用時においてテニュア審査を行う採用時審査、もしくは着任時から3年以降にテニュア審査を行い、テニュア審査基準を満たしている場合は、翌年度から任期の定めのない教員として採用します。理学部テニュアトラック審査基準については3ページをご覧ください。

※本学のテニュアトラック制度については、下記からご参照ください。

<https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/recruitment/20201105/>

※テニュアトラック教員には「テニュアトラック制度に関する規程」第8条による特別研究費が付与されます。(採用年度から次年度までは各年度50万円、3年目から5年目までは各年度20万円)

7. 待遇

[給与]

国立大学法人山形大学年俸制(Ⅱ)適用職員給与規程による年俸制。

経歴等を考慮し、基本年俸を決定します。

[保険]

文部科学省共済組合(健康保険・厚生年金)、雇用保険、労災保険

[勤務時間]

8:30-17:00を基本とする裁量労働制(7時間45分勤務したものとみなす)

[休日]

毎週土・日曜日・国民の休日に関する法律に定める休日，年末年始

[定年] 65歳

[試用期間] 6ヶ月

8. 応募資格

- (1) 応募時点で博士の学位（PhDを含む）を有すること。
- (2) 日本語を母語としない場合は、大学運営に関する諸業務のマネジメントを担当できる日本語能力を有する方。
- (3) 採用後、山形市またはその近郊に居住し、業務遂行が可能であること。

9. 審査方法

書類選考後、面接を行います（旅費の支給はありません。なお、オンラインで実施する場合があります）。

10. 応募書類

以下の(1)～(7)の印刷物、ならびに(1)～(7)の書類をPDFファイルにまとめ、USBメモリに記録したものを郵送すること。ただし(2)の候補者データシートはエクセルファイルも提出すること。国外在住者が応募する場合は、パスワードで保護した電子データをE-mailで提出してもよい（容量が大きくなる場合は、複数のファイルに分割して送ること）。E-mailで応募書類を送信する場合は、送信後、2勤務日以内に受領確認メールが届かない場合は問い合わせ先まで連絡してください。

- (1) 履歴書（様式をダウンロードして記入） <https://www.sci.yamagata-u.ac.jp/recruit/>
- (2) 候補者データシート（様式をダウンロードして記入）
<https://www.sci.yamagata-u.ac.jp/recruit/>
- (3) 研究業績目録（様式自由：ただし下記の項目に分類のこと）
 - (a) 原著論文（査読有り、公表が受理されたもののみ記載すること）、(b) 総説・解説、(c) 著書、(d) 特許（出願・登録、国内・国際の区分を明記すること）、(e) 招待講演（国際会議、国内会議を明記すること）、(f) 競争的研究資金・助成の獲得（代表・分担を区別し、研究費の総額を記載すること）、(g) 受賞歴、(h) その他（社会貢献・アウトリーチ活動等）
- (4) 主要論文（5編以内のPDFファイルおよび、各論文について200字程度の概要）
- (5) これまでの研究概要および着任後の研究計画（A4紙3枚以内）
- (6) これまでの教育経験と教育についての抱負（A4紙2枚以内）
- (7) 応募者について照会可能な方2名の氏名と連絡先

11. 応募締め切り 令和6年11月15日（金）必着

12. 応募書類の提出先ならびに問い合わせ先

〒990-8560 山形市小白川町一丁目4番12号

山形大学小白川キャンパス事務部 総務課総務担当（理学部）

yu-risoumu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

※ 封筒の表に「地球科学分野 応募書類在中」と朱書し、簡易書留で送付してください。

13. その他

- (1) 若手研究者や女性研究者の積極的な応募を歓迎します。また、選考にあたっては、男女雇用機会均等法の第8条に定められた「女性労働者に係る措置に関する特例」に基づき、公正な評価により職務に必要とされている能力が同等と認められる場合には女性を優先的に採用します。
- (2) 山形大学では全学をあげた男女共同参画の推進と、ワークライフバランスの実現に取り組んでいます。本学には、小白川キャンパス保育所、医学部保育所・病児保育室など、各キャンパスに保育支援制度があり、子育て支援が充実しています。また、ダイバーシティ研究環境実現のために、研究継続支援員制度、学会参加時の保育支援制度をはじめ、女性研究者の活躍を支援する制度を整えています。下記 URL をご覧ください。
山形大学ダイバーシティ推進室 <https://www.diversity.yamagata-u.ac.jp/>
- (3) 研究業績の評価に関しては、出産・育児介護等で研究活動を休止した期間（ブランク期間）の影響を考慮します。ブランク期間がある場合は、研究業績一覧の最後に記載してください。
- (4) 応募書類は返却致しません。この情報は本選考以外の用途には使用致しません。
- (5) 選考の過程で別途、推薦書等の書類の提出をお願いすることがあります。
- (6) セクシュアルハラスメントを含む性暴力等の防止に向けた取組の推進について
学生等に対する性暴力等を原因とする懲戒処分歴がある場合は、その具体的な事由を応募の際に必ず申告してください。なお、当該事実が後日判明した場合は、経歴詐称による採用取消、懲戒解雇等の対象となる場合があります。
- (7) 受動喫煙を防止するための措置としてキャンパス内を全面禁煙としています。

理学部テニユア・トラック基準（講師以上用）

1. テニユア取得のための基準

教育、研究、外部資金獲得実績、社会貢献の各項目について、着任前に教員候補者選考委員会において基準を作成し、運営会議へ諮る。以下を基準とし公募時に求めた役割・業務・分野に応じて決定する。

1-2. テニユア・トラック講師・准教授・教授の基準

次に掲げる全ての要件を満たした上で、総合的に判断するものとする。

- (1) 教育能力 授業改善アンケート等により高い評価を受けていること。
- (2) 研究能力 適任審査までに博士前期課程担当資格基準（教授は博士後期課程担当資格基準）を満たし担当資格を得ていること。
- (3) 外部資金獲得実績 科学研究費補助金等により自立的に研究を遂行できる基盤的研究資金を獲得していること。
- (4) 社会貢献 社会貢献学会等における学術貢献活動及び地域・国際貢献活動等の社会貢献に積極的であること。